

AI(人工知能)の基礎 と応用の最新動向

**参加費
無料!**

主催 (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所
兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所ものづくり支援センターと兵庫県立大学は、共催でものづくり向上セミナーを開催しています。

今回は、最近注目を集めているAI(人工知能)技術の基礎から応用に至る最新動向について講演していただきます。また、兵庫県立大学に令和元年4月に設置された「人工知能研究教育センター」の事業を紹介する講演・展示も行いますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和3年2月10日(水) 13:30~16:50 (受付 13:00~)

会場 尼崎リサーチ・インキュベーションセンター(ARIC) 2F 会議室

定員 50人

講演

あいさつ

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 専務理事 島田 浩一郎

13:30~16:20

現代AI展望：AIの基礎技術から最新動向まで

13:35~14:45

兵庫県立大学 人工知能研究教育センター研究部長/名誉教授 松井 伸之 氏

2016年3月、人工知能(AI)“ALphaGO”がトップ囲碁棋士に圧勝して以来、(第3次)AIブームが加速しました。それから4年と半年。

その革新的AI技術である深層学習(Deep Learning)は、今日、自動運転実現、医療健康診断支援などを始め、ビッグデータ、IoT時代のあらゆる分野の不可欠なコア技術として定着してまいりました。現代AIは、さらなる性能向上を目指して複雑多様なモデルを産み出し、応用に応じて発展しています。本講では、AIの歩みに沿って、AIとは何か、何ができ何ができないかなど、現代AIの基盤技術にも触れながら、様々な応用例などを紹介しつつ、その最新動向を紹介できればと思います。

AI応用の動向とAI品質保証について

15:00~16:10

三菱電機株式会社 先端技術総合研究所

センサ情報処理システム技術部 部長 猪又 憲治 氏

現在のAIの重要な技術である深層学習(ディープラーニング)に関する研究が2006年に発表され、2015年には人間の認識率をも上回る性能を発揮するまでになり、新しいAIの可能性について新聞紙面ににぎわせました。学会レベルでは現在も毎年のように新しいアイデアや技術が報告されていますが、産業レベルではちゃんと動くAIが徐々に浸透してきたかと思えます。ここでは、産業レベルでのAI応用について触れつつ、実際に製品化するときに問題となるAIの品質保証について近年の動向を解説します。

兵庫県立大学 人工知能研究教育センター(AIセンター)の紹介

16:10~16:20

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 研究企画コーディネーター 秋吉 一郎 氏

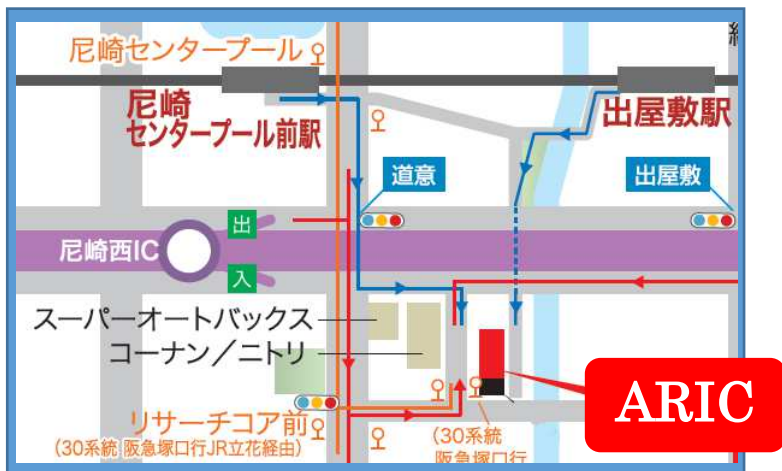
展示

兵庫県立大学 人工知能研究教育センター(AIセンター)のポスターを展示します。

13:00~16:50

アクセス

尼崎リサーチ・インキュベーションセンター (ARIC)
〒660-0082 尼崎市道意町7-1-3
Tel. 06-6415-2500



申込方法

参加申込書にご記入の上、近畿高エネルギー加工技術研究所宛にFAX.またはE-mailでお申し込みください。E-mailの場合は、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

FAX. : 06-6412-8266

E-mail : monodukuri@ampi.or.jp

申込期限

令和3年2月2日(火)

参加費

無料

新型コロナウイルス感染対策として、セミナーの定員は会場の定員の50%としています。当日はマスクを着用してご参加下さい。受付で健康状態の口頭確認、検温、手指消毒にご協力願います。また、状況により中止する場合は前もってご連絡しますので、申込書の連絡先は必ずご記入下さい。

問合せ先

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所
Tel. : 06-6412-7736 FAX. : 06-6412-8266

〒660-0083 尼崎市道意町7-1-8
E-mail : monodukuri@ampi.or.jp

参加申込書

ものづくり向上セミナー2021『AI(人工知能)の基礎と応用の最新動向』 令和3年2月10日(水)
送付先 : (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 FAX. 06-6412-8266

企業(団体)名		
〒 住所		
お名前 (ふりがな)	連絡先電話番号	メールアドレス
代表者 ()		
()		
()		
()		